宮崎県立宮崎西高等学校同窓会
朝陽会会報
第24号

ごあいさつ

朝陽会会長
齊藤　友亮
（17期生）

初春の候、朝陽会会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より、同窓会活動に深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

先ず以て、今春新しく入会された第四十二期新入会員の皆様、ようこそ朝陽会にご入会くださいました。現同窓会会員一同、皆様を心から歓迎いたします。

さて、一九七四年創立の宮崎西高等学校は、来年四十五周年を迎えます。また、母校の支援と同胞の交流を目的に設立された同窓会組織『朝陽会』も、今夏二十五回目の総会をおこないます。

竹に節あり
節が故
雪にも負けない強さ持つ

竹の強さの理由はその節にあり。大雪や強風にあっても節が柔軟に伸び縮みしながら全体が大きくしなることで衝撃を緩和するそうです。

松下幸之助や本田宗一郎は、人生における節目の重要性を竹に準え都度説いたといいます。

組織にも流れる歳月に合わせ周年という節があり、今年から来年、朝陽会は、そのような節目に廻る機会をいただきます。

今年還暦をお迎えになる一期生から今春入会された四十二期生まで二万人近い同窓生を有する朝陽会が、今後どのように存していくのか。学年代表者の皆様、支部の皆様とも連携し、節目となる様々を跨いで参ります。

まずは今夏の第二五回全期合同同窓会にて、多くの同窓生と、朝陽会活動について・母校について、語り合えることを期し願っております。

朝陽会とは・・・・・

朝陽会は、宮崎県立宮崎西高等学校の卒業生を正会員、宮崎県立宮崎西高等学校の旧職員・現職員を特別会員とし、会員相互の親睦と連絡を図り、母校の発展に寄与することを目的とした会です。

明日卒業される新入会員の皆さまを加えると、正会員数は総勢18,843名となります。

60代	1期（60歳）	252名
50代	2期～11期（59歳～50歳）	4,408名
40代	12期～21期（49歳～40歳）	5,030名
30代	22期～31期（39歳～30歳）	4,712名
20代	32期～41期（29歳～20歳）	4,044名
10代	42期（19歳）	397名
合計		18,843名

※年齢は満年齢
※物故者含む

朝陽会では、主に次の活動を行っています。

1. 本会ホームページの運営
2. 会報及び会員名簿の発行
3. 母校の後援及び卒業生の入会式
4. その他、会の目的を達成するために必要な事業

年間を通じて一番大きな行事は、毎年8月の第二土曜日に開催される全期合同同窓会です。

この会は、朝陽会の活動内容について報告・審議する「総会」と、飲食しながら歓談したりアトラクションを楽しむ「懇親会」の二部構成になっています。

昨年（平成29年度）の懇親会の中では、同窓会活動における母校支援の一環として、齊藤会長から小八ヶ代校長へ、職員室前の自習机の寄贈（目録）が行われました。

また朝陽会には、設立順に関西支部、関東支部、そして福岡支部の3つの支部があります。この全期合同同窓会には、各支部の支部長も出席され、支部の活動状況等の報告もあります。

新入会員の皆様とも、全期合同同窓会でお会いできるのを楽しみにしております。

なお、こうした同窓会活動は、理事会および学年代表者会、また各支部の理事会を中心に運営されています。興味のある方がいらっしゃいましたら、ぜひご一報ください。一緒に同窓会を盛り上げていきましょう♪

自習机の目録贈呈

2017年全期合同同窓会

総会の様子②

総会の様子③

総会の様子①

先輩からのメッセージ

①高校時代の思い出　②所属の部活動
③卒業後の進路　④現住所　⑤現在の職業

渡邉（わたなべ）　千賀子（ちかこ）

1986年卒（10期生）【普通科文系】

①とも弁当のチキン南蛮、バイエルンのソフトクリーム、百姓うどんのかき氷（笑）　②合唱部　③中村学園大学短期大学部幼児教育科　④福岡県　⑤幼稚園教諭・保育士

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

私は結婚で福岡に来て今年で25年になります。宮崎を離れた事もあって、同窓会とは何年も無縁でした。でも、ここ何年かの間で懐かしい出会いがあり、また、高校時代には話した事もなかった方々との繋がりも広がっています。

学生時代は文化系で、この年になるまでほとんどスポーツをした事がない私が３年ほど前からスロージョギングをはじめました。健康とダイエットのためと言いながら、気が向いた時に少し走る程度のものでした。

ある時参加した同窓会で、マラソンをしている方が意外にも多く、"アオタイ"（青島太平洋マラソン）の話題で盛り上がりました。走るのなら目標があった方がいい!!という事で、走り始めてまだ数ヶ月の私がフルマラソンにエントリー（笑）。

もちろん、1回目の挑戦では完走ならず…悔しい思いをしたのですが、それよりも、宮崎の素晴らしい青空の下、たくさんの方々の応援、ボランティアの学生さんの素敵な笑顔、声援、ハイタッチ、（西高の皆さんもたくさん参加してくださっていたようですね）に触れることができたのが最高の体験でした。それからというもの、毎年"アオタイ"に参加するため!!にマラソンを続けています。同級生からもいろいろとアドバイスをもらいながら練習に励んでいます。

故郷を離れて改めて強く感じています。宮崎の素晴らしい青空、景色、あたたかい人々との繋がり…宮崎が大好きです。

同じ学舎で同じ時代を共に過ごした同級生は永遠の財産です。これから歩んでいく長い道のりの中で、またいつかどこかで仲間の存在が大きな支えになる時があります。いつでも「おかえり～」と待っていてくれる仲間を大切に…。

それぞれの夢へ向かって大きく羽ばたいてください。応援しています!!

湯地（ゆじ）　航大（こうた）

2016年卒（40期生）【普通科理系】

①野球部の部活動で仲間と共に青春を過ごした　②野球部（副キャプテンでした）　③宮崎大学　教育学部　④宮崎市　⑤大学生

私の将来の夢について話します。それは、小学校の教員です。理由は、子供が好きなことと、教えるのが好きだからです。私は、夢を叶えるために、宮崎大学教育学部に入りました。

去年の5月に、初めての教育実習がありました。内容は、一週間の観察実習でした。毎日、視点を変えながら実習に取り組めたので多くのことを学べました。とても、良い機会でした。しかし、全てが上手くいった訳ではありません。特に難しいと思ったことは、子供との距離感です。距離感が遠すぎると、子供は全く信頼を寄せてくれません。逆に近すぎると、友達のようになってしまい、しかったりするときに真剣に聞いてはくれません。私は、この子供との距離感というものは一週間で知ることが出来るほど簡単なものではないということを学びました。実習を終えて思ったことは、教員になってもっと子供達と多く関わりたいということです。

私には、目指している教師像があります。それは、「学び続ける姿勢」を常にもっており、子供達と共に成長することの出来る教師です。子供は日々成長します。その中で、ともに成長していくことが出来なければ良い教師とは言えないと思います。また、相手の立場を考えながら、他の教員、保護者、そして子供達とコミュニケーションを取ることの出来る教師です。私は、教師にとってコミュニケーション能力が一番大切だと思っております。その為には、今のうちから、たくさんの人と話す経験が必要だと思っています。県外や海外に飛び出して、様々な人と話したいと思っています。

私は、ここ宮崎で育ってきて本当に良かったと思っています。たくさんの人々に支えられて今日まで生きてきました。その、恩返しも込めて、私は、宮崎で教員をしたいと思っています。今度は私が、子供達を支えたいと思っています。その為に、必ず教員になるという夢を叶えたいと思います。

TV番組内で、
アイドルに譜面の書き方を指導する場面

柳田（やなぎた）　達郎（たつろう）

1978年卒（2期生）【普通科文系】

①学校新設間もなく吹奏楽部がない時代に、体育大会の応援団として楽器が吹ける人間を集め、7人のブラスアンサンブルを結成。アレンジ・演奏して、チームの応援勝利に一役買った事。　②合唱部　③武蔵野音楽大学　④東京都　⑤写譜師

卒業生の皆さん、おめでとうございます。学び舎での思い出を胸に、新天地で大いに羽ばたいてください。

私の社会人としてのスタートは、ステージやスタジオでのレコーディングなど、幅広いジャンルでの演奏活動でした。その中で出会った写譜という仕事。現場で目にする、読みやすく美しい手書きの譜面に惹かれ、この世界の門を叩き、現在に至ります。

「今の時代、楽譜作りならコンピューターの方が、楽で綺麗なんじゃないの？」と思われるかも知れませんが、例えばNHK紅白歌合戦など、時間に追われる現場で、細かいニーズに答えられるのは、実は手書きの写譜なんです。道具は、一本の万年筆と三角定規のみ。面白いもので、最近のアナログ・ブームや物珍しさも手伝ってか、裏方ながら、メディアに取り上げられる事も多く、世の中、分からないものだなと思っているところです。昨年度、マイナビの「シゴトを知ろう」にも掲載されたので、読まれた方もいらっしゃるかも知れませんね。

また、映画、テレビドラマでの美術としての譜面作成や、書くシーンの手タレ（？）なんていう仕事にも携わってます。

こう言ったモノづくりの世界で最も大切なのは、如何に使う側の立場になれるかという事。勿論これは、その世界に限った事ではありませんよね。皆さんも、是非、相手の立場を考えられる人間になってもらいたいと、そう願ってます。そして、そんな皆さんと、これから交流出来る事を、心より楽しみにしてます。

野間（のま）　翔太（しょうた）

2012年卒（36期生）【普通科理系】

①人生の中で一番勉強に時間を費やしたこと　②硬式野球部　③佛教大学　保健医療技術学部理学療法学科　④大阪府　⑤理学療法士（西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院）

はじめまして、36期生の野間翔太と申します。僕は現在、大阪で理学療法士として働いています。理学療法士として社会に出て２年が経ち、高校入学から現在までを振り返ると宮崎西高校で過ごした3年間は本当に充実した期間だったと感じます。

宮崎西高校に入学した時点で、僕は1つ年下の子らと同学年でした。高校で浪人した人の話など聞いたこともなく、馴染めるかどうか不安だったことを覚えています。しかし、なぜそんな心配をしていたのだろうと思うくらい、周りの同期や先生方は僕を受け入れてくれていたのではないかなと思います。同期の中には中学校の後輩もたくさんいました。みんな変な気も遣わず、同い年かのように接してくれたことが本当にありがたいことだったなと思っています。たくさん勉強して、目標に向かって野球の練習に明け暮れ、たまに息抜きもみんなでしてという普通の高校生活のように思っていましたが、幸せな時間であったのだなと、今は心から思います。

あの３年間があるから、現在ハンディキャップを背負った方々に対して、リハビリテーションに費やす数か月から数年間は本当に意味のある充実した期間になると言い切れています。「だから、頑張りましょう」と背中を押してあげられています。これも３年間一緒に過ごした同期や先輩、後輩、先生方のおかげであると思っています。この場をお借りして感謝を伝えようと思います。本当にありがとうございました。宮崎に帰ったり、大阪に来たりする際は直接ありがとうを伝えられたらなと思っています。会える日を楽しみにしています。

第24回（平成29年度）全期合同同窓会を終えて

「同窓生との再会に感謝」

代表幹事　下村　博史（20期生）

昨年8月12日（土）に開催されました「第24回全期合同同窓会」は、ご来賓の方々をはじめ、朝陽会理事の皆様や諸先輩方、後輩の皆さん、そして私達20期の同級生と、多くの参加者に囲まれ無事に大盛況で終える事が出来ました。ご出席賜りました皆様におかれましては、お盆連休中のご多忙の中、会場に足をお運び頂きましてありがとうございました。

20期生の幹事代表を仰せつかり、20名を超す実行委員と共に約1年間この日の為に準備をして参りました。また、朝陽会の齊藤会長をはじめとする理事の皆様にも、毎月の理事会においてご指南頂きながら、会の内容を協議させて頂き進めて参りました。お越し下さる皆様がどうやったら楽しく参加でき、思い出に残る同窓会になるだろうか。小さい集まりを入れると20回以上にも及ぶ会議を開き、時に楽しみながら、時に、ああでもない、こうでもないと、真剣に議論し合いながら当日に向けて話し合ってきました。

今こうして盛会を収めることができた事、同窓生の仲間と準備してきたこの1年間がかけがえのない時間となった事、心から嬉しく思います。また、卒業してから22年の歳月が過ぎ、社会に出てそれぞれが大人となり成長した同窓生との再会、昔話に花が咲きみんなが満面の笑みで楽しんでくれていた事を振り返り、幸せな気持ちでいっぱいです。

今年は1期生の先輩方が還暦を迎えられるという事で、次の同窓会は宮崎西高にとって大切な節目の記念すべき会になるのではないかと思います。幹事学年の21期生の皆さんは大役を務める事になりますが、準備をしっかりと頑張って頂きたいと思います。私達20期生も出来る限りのお手伝いをさせて頂きますので宜しくお願いします。

記念すべき第25回全期合同同窓会がさらに盛会に開催されます事、そして、わが母校宮崎西高等学校が益々発展し伝統を築いていかれます事をご祈念申し上げ、感謝の気持ちと共に同窓会参加に対するお礼の言葉に代えさせて頂きます。ありがとうございました。

10期生のみなさん

40期生のみなさん

次回の幹事紹介

20期生のみなさん

Topics

2017年8月11日(金祝)～13日(日)、清武総合運動公園SOKKENスタジアムをメイン球場に、19校の参加のもと開催されました。

若手、ベテラン、先輩、後輩の力を合わせて頑張り、いい思い出ができました。（結果は9対10サヨナラ負けで惜敗）

野球部OB会（後援会）事務局　西田（14期生）

第13回宮崎県高校野球OB大会に参加！

次回 第25回（平成30年度）全期合同同窓会のご案内

とき　2018年8月11日（土）
受付：17時～ 総会：17時30分～ 懇親会：18時～

ところ　ニューウェルシティ宮崎
（旧厚生年金会館）
宮崎市宮崎駅東1-2-8　TEL.0985-23-3311

会費　1期生～35期生まで　5,000円
36期（満25歳）生以降　2,000円

参加受付につきましては、6月以降にあらためてご案内いたします。
近くなりましたら、HP、FB等もぜひご確認ください。

関東支部だより

支部長　吉岡（竹下）豪麿（1期生）

■ 第10回朝陽会関東支部総会・懇親会
2017年7月1日（土）14時～17時　@世界食堂トランジット
■ 第11回朝陽会関東支部総会・懇親会（予定）
2018年7月7日（土）14時～17時　@世界食堂トランジット

★連絡先
FB：https://www.facebook.com/宮崎西高朝陽会関東支部-154381301284300/
メール：chouyou.kantou@gmail.com

朝陽会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、朝陽会関東支部の運営につき、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

朝陽会関東支部は2008年7月、皇居近郊にある如水会館での第1回総会にて同窓会活動を本格的に開始しました。以来、毎年7月第一土曜日に開催の総会は、銀座・六本木・渋谷・お台場など東京の著名スポットを転々とし『流浪の総会』と揶揄されたものですが（笑）、ようやくアクセスが至便な京橋に落着きました。今年設立10周年を迎えたこの総会の他にも、不定期に実施される各卒年生による同期会なども近年活発に実施されています。

なお、こうした関東支部のイベントに共通するコンセプトは「堅苦しさの排除」。我々が望むのは「同窓生の幅広い交流&人的ネットワークの拡大」であり、形式ではありません。従って、関東支部のイベントには「堅苦しさの欠片もありません！」と自信を持って言えます。是非一度総会に参加してみてください。必ずやそれを体感できるはずです。

また、数年前の総会から朝陽会会員ゆかりの企業（個人）様よりご協賛を頂戴しており、数に限りのあるこうした協賛品は「抽選&じゃんけん大会」によって公明正大に贈呈されます（笑）ので、奮ってご参加下さい。

進学・就職・転勤等によって今後関東支部圏に在住予定の皆様、是非お気軽に当事務局までご連絡ください。特に、今年めでたく宮崎西高を卒業された皆さん、何か困った時には遠慮なく我々事務局を頼ってきて下さいね。必ず皆さんのお力になれるはずです！

関西支部だより

支部長　中原　薫（10期生）

■ 第12回朝陽会関西支部総会・懇親会
2017年6月25日（日）13時～　@大阪第一ホテル
■ 第13回朝陽会関西支部総会・懇親会（予定）
2018年6月23日（土）13時～16時　@天王寺 Café「仁音（ジオン）」

★連絡先
FB：宮崎県立宮崎西高等学校同窓会朝陽会関西支部
メール：choyokaikannsai@gmail.com
ブログ：http://blog.goo.ne.jp/cykkansai

朝陽会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、本年ご卒業される皆様に対しましては心よりお祝い申し上げます。

関西支部は平成17年から活動を開始し、初代の松尾佳司支部長（現名誉支部長）から昨年10期生中原が支部長を引継ぎ現在に至ります。東京や福岡に比べると、宮崎西高から進学就職される卒業生が少ない関西地区ではありますが、個性豊かな大学が多数あり、あまり知られていませんがキラリと光る企業が多い地域です。また、食・笑・歴史遺産等、世界中から観光客を惹きつけて止まない観光資源を持つ場所です。これから関西を目指す在校生・卒業生が増えていくことを願っています。

そして、会報をご覧になられた皆様。関西にお寄りの際には是非、関西支部のメンバーにお声掛けください。地元民にしか分からないディープな場所へお連れいたします（笑）！

関西支部は不定期のてげてげ会（懇親会）を毎年2～3回開催して参りましたが、平成30年度は新しい企画として新入生歓迎会を始めます。今年めでたく関西地区の大学に進学される卒業生のみなさん、また既に入学された大学・大学院在学中のみなさんも、是非、関西支部事務局までメール・フェイスブック公式ページに連絡下さい。西高時代の思い出や大学生活のこと、就活や婚活のことなど、大いに語り合いましょう。たくさんの卒業生のご参加をお待ちしております！

みんな集まれ～

第1回朝陽会関西支部新人歓迎会（予定）
と　き／2018年5月12日（土）13時～
ところ／天王寺 青いナポリ イン・ザ・パーク

福岡支部だより

支部長　石野田 元司（1期生）

■ 第3回朝陽会福岡支部総会・懇親会
2017年6月24日（土）14時～　@Sugar Garden(福岡市中央区)
■ 第4回朝陽会福岡支部総会・懇親会（予定）
2018年6月30日（土）14時～17時　@Sugar Garden(福岡市中央区)

★連絡先
FB：宮崎県立宮崎西高等学校　朝陽会福岡支部
メール：choyokai.fukuoka@gmail.com

朝陽会会員の皆様方におかれましては、益々、ご健勝、ご活躍のこととお慶び申し上げます。また、新しく会員となられました方々におかれましては、ご卒業おめでとうございます。

同窓会組織と言いますと「堅苦しい」「先輩・後輩の関係が…」と思うかもしれませんが、当支部では発足当初より卒年を超えて集い、楽しく語らうことをモットーとしています。

総会では、同級生との再会は勿論のこと、年次は違っても意外な接点を発見したり、「今日来とらんけど、あの人、今こっちやもんね。なら連絡取って…」と同期会に発展したりと和気あいあいに楽しい時間を過ごしています。昨年の総会では1期から34期までの31名が集い、同窓生が持参された新鮮な食材を使った料理を前に、最後まで笑い声が絶えず盛会に終えることができました。

発足したばかりでまだまだ認知度が低く、本部総会で「福岡にあったんですか」と言われるような状況ですが、フェイスブックに福岡支部のグループがありますので、一度、覗いてみてください。進学、就職、転勤で福岡とその近郊に在住予定の皆さま、是非、気軽に当事務局までご連絡下さい。

なお、本年の総会は6月30日（土）の開催予定です。たくさんの卒業生のご参加をお待ちしております。

編集後記

宮崎に住む私は、県外の同級生が帰省するたびに連絡を受け、幹事として活躍？していますが、昨年夏の全期合同同窓会は別格でした!!　見慣れた顔もあれば、えーっと驚く大変貌（笑）をとげた同級生、当時の思い出話を聞くまでピンとこなかったけど実はとっても仲良しだった友達、一気に高校時代にタイムスリップした本当に楽しい時間でした。

今年も既に全期合同同窓会に向けて、幹事学年の方々の準備がスタートしています。この夏、またたくさんの笑顔に出会えることを今から楽しみにしています。

（広報部会　担当：興松）

10期の仲間と

発行所：宮崎県立宮崎西高等学校 同窓会 朝陽会　〒880-0951 宮崎市大塚町柳ヶ迫3975番地2　TEL(0985)48-1021　https://www.choyokai.net

第25回（平成30年度）
全期合同同窓会のご案内

とき　2018年8月11日（土）
受付：17時～　総会：17時30分～　懇親会：18時～

ところ　ニューウェルシティ宮崎（旧厚生年金会館）
宮崎市宮崎駅東1-2-8　TEL.0985-23-3311

会費　1期生～35期生まで　5,000円
36期（満25歳）生以降　2,000円

参加受付につきましては、6月以降にあらためてご案内いたします。近くなりましたら、HP、FB等もぜひご確認ください。

朝陽会では、毎年8月の第2土曜日に全期合同同窓会を開催しています。

総会では1年間の同窓会活動の報告と、次の1年の計画他について会員の皆さんに説明し、協議・承認をいただきます。その後は、同じ学び舎で勉学やスポーツに励んだ仲間が、世代を超えて交流を楽しむ懇親会です。

以前は満40歳を迎える学年の方が幹事となり、その学年の方が中心となって開催しておりましたが、数年前より年齢の枠を超え、より多くの同窓会会員の皆さまにお集まりいただくべく、満40歳になる学年の方に加え、20歳、30歳、50歳、そして今年は同窓会初の60歳の方にも幹事学年として、広くご案内します。

先生も同窓生♪

もちろん全期合同同窓会ですので、会員全員が対象ですが、案内状を郵送するにあたり、2万人近い会員全てにお送りすることは現実的ではありませんので、毎年年代を区切りご案内している次第です。従いまして学年に関係なく、できるだけ多くの皆様のご来場を心よりお待ち申し上げております。

昨年参加された親子で同窓生の二人♪

1期生（1977年卒）

1期　学年代表者　溝口　潔
【普通科理系】

西高一期世話役の溝口です。今年は、一期生が還暦の年、気がつけば赤いチャンチャンコを着る年齢になり、気持ちは若いと思っているみんなもいると思います。西高朝陽会の全体同窓会で後輩たちと還暦を祝いましょう。

ふるっての参加をお願いします。

先輩からのメッセージ

梶谷（かじたに）　幸子（さちこ）　1977年卒（1期生）【普通科文系】

高校時代の思い出：修学旅行の時、大阪城の天守閣で飛行機を見て将来の夢を持ったこと
高校卒業後の進路：宮崎女子短期大学/日本航空　客室乗務

私は西高１期生です。入学時にはまだ制服もなく、記念写真は各中学の制服でバラバラ。後ろにはプレハブの校舎とボタ山、重機も写っています。夏は窓を開けっ放しで、重機の音が煩くて先生方は大きな声で授業され、ご苦労も多かったと思います。時々、その音がパタリと止み、隣のクラスから、厳しい帖佐先生の熱心な（笑）声が聞こえてきたものです。２年で新校舎に移った時、広すぎて次の教室がわからず、移動に苦労したのも笑い話です。

武道場に服部良一先生を迎えての校歌発表会。私たちはただ緊張して待っていただけなのですが、翌朝の新聞には「畳の部屋に入った途端、一切の音のない静寂の中に正座している生徒たちを見て鳥肌が立った」という先生のお言葉が載っていました。

卒業して早42年、今年還暦を迎える私たち１期生ですが、赤いチャンチャンコよりスカーフをキリッと結んで、いつまでも颯爽としていたいものです。

宮崎を離れる方もいらっしゃると思いますが、各地方で開催される同窓会、朝陽会に足を運んで、先輩たちと宮崎弁で語り合ってください。きっとほっこりして次に繋がる力をもらえると思いますよ。お待ちしています。

2018年合同同窓会の幹事は、私たちの卒業年度が担当です。多くの参加をお待ちしています！

11期生(1987年卒)

11期　学年代表者　中武　俊【普通科理系】

今年50歳を迎える11期生の皆さんへ

私たち11期生は10年前、40歳の年の合同懇親会で多くの仲間と再会できました。懐かしい顔に、久しぶりだねと一瞬で西高時代に戻りました。

その後は、担任や教科担としてお世話になった元県教育長飛田洋先生が就任、退職時や元西高校長の篠原有三先生退職時にも集まり「また機会あれば語り合おうね」と祝いの酒を交わしたりしました。

そして今年は50歳の節目の年。「また一段と年齢を重ねたの～」「いやいやまだまだ元気、これからだぞ～」と身も心も変化した（笑）再会で多くの笑いの光景が目に浮かびます。

これから先の11期生の絆に大きくかかわってきますので、今年8月の同窓会は11期生同士、たくさん声をかけあって集まりましょう。今年の同窓会以降は、若者に負けずにSNSなどを駆使し繋がっていきましょう。

11期生代表の安川潔さんを中心に、各クラス代表が連絡取り合っていますので、11期生の皆さん、何卒ご協力よろしくお願いします。

31期生(2007年卒)

31期　学年代表者　戸髙　伸二【普通科文系】

31期生の皆様、はじめましての方もたくさんいらっしゃると思いますが、お久しぶりでございます。31期生は今年30歳という節目の年齢となり、仕事では後輩も増え大きな仕事も任されるようになった方が多くいらっしゃると存じます。また、ご結婚をされたという方もたくさん聞いており、今子育て真っ最中の方も多いと存じます。

そのような中、今年、全期対象の同窓会が開催されます。仕事もプライベートも時間に追われながらも充実した毎日を過ごされている皆様、是非この同窓会に参加し、西高生活を共にした友人と再会して、今の幸せな生活を自慢しあったり、高校生活の懐かしい思い出話をしましょう。

私は宮崎市内にいるため、市内在住の同級生とは飲みに行くことも多いですが、県外に住んでいる同級生とは、卒業以来会っていない友人も多くいます。そんな友達とも再会できる貴重な機会だと楽しみにしております。また、西高の先輩、後輩の皆様が一堂に会しお話できる機会というのは中々ないものです。

この記念すべき同窓会に31期生の皆様もたくさんご参加いただき、盛大な同窓会となることを楽しみにしております。是非ご参加のほどよろしくお願いいたします。

21期生(1997年卒)

21期　学年代表者　児玉　節子【普通科文系】
旧姓：加賀見

21期同級生の皆様お久しぶりです。西高の合同同窓会は、40歳の学年を担当学年として長くおこなわれてきています。その機会を通して、毎年40歳になる卒業生が多く集まっているとのこと。昨年、20期生の先輩方も100名以上集まったそうです！

私たちの学年も、県外に出ているなどで、なかなか連絡取れない方も多いと思います。ひとりでも多くの同級生に参加してもらいたいので、ぜひ8月11日合同同窓会の声掛けをお願いします。

今現在、準備を手伝ってくれる仲間が少しずつ集まっていて、高校生のときの懐かしいスライドショーや楽しい企画を準備しています！また、21期生当時の先生方にもご参加頂けるよう、随時ご連絡をさせて頂いているところです。

みんなで、当時の懐かしい話、また、近況報告等、食べて飲んで楽しく語りあいましょう！ 沢山のご参加をお待ちしております。

41期生(2017年卒)

41期　学年代表者
古川　隼
岩田 葉南
榎本 朱里

古川 ●「仕事はなんもないよ」とK先生に言われたので、名誉だけもらっておこうとなった学年代表者なんですが、早速この原稿の執筆があり、多少の恨みを込めながら書いてます（期日延ばしてもらってます…）。

昨年の合同同窓会では41期で集まったのは僕一人…少しいるかなって期待したのですが残念な結果でした。40期の先輩方は多く集まっていたので、今年こそは41期で200人くらい集めたいものです。お盆期間ですのでぜひぜひご参加ください。

岩田 ● こんにちは、41期のみなさんお元気でしょうか。岩田葉南です。西高を卒業してからはや1年が経とうとしています。あっという間だなと感じると共に、みなさんにまた会いたいなと思いつつ、同窓会の案内を致します。

榎本 ● 私がなぜ幹事になろうと思ったかといいますと、高校時代の私は岩田葉南が大好きだったのです。「はなちゃん」は、私が出会った中で唯一で、最高の親友です。将来でもはなちゃんとの繋がりが欲しかったのでしょう、「一緒にやろうよ」と生物室で無理やり手を挙げさせたのを覚えています。遠くてもお互いを見つけると大きな声でお互いの名前を呼び合うのが私は好きでした。常に大きな声を出していたので、私のことを知っている人も、知らない人も、うるさい女生徒がいたのはご存知かもしれません。大学生になった今でも、お互い見かけたらキャンパス内で叫び合っています。私はこのように相変わらずです。同窓会では、高校時代の話を含めてお話できたらと思います。